

紙ひもじゃないとエコじゃない？それとも？

再生紙で作られていて、また古紙としてそのままリサイクルできるという優れたエコ商品である『紙ひも』。私たちが、リサイクルイベント等で推奨している商品です。

では逆に、紙ひも以外はエコじゃないのか？必ずしもそんなことはありません。昔はゴミになっていたビニールひもも、今では分別して、廃プラスチックとして立派にリサイクルされております。あえて言うなら、純石油製品だとしたらちよつとエコさには欠けるかもしれません。再生

三栄です

「三栄です」はいつもお世話になっております

第19号

発行元

株式会社
三栄サービス

東村山市
久米川町
1-16-5



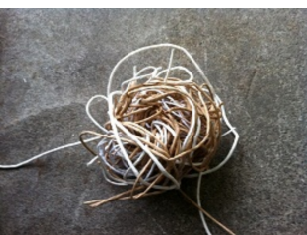
エコアクション21

プラスチックで作られたものであれば、エコと言っても良いのではないのでしょうか？



分別したビニールひもは、大きなフレコンバックに溜めておく

いやいや、紙ひもなら、そのまんまでリサイクルできるからやっぱリサイクルだと思われ方もいるかもしれませんが。ですが、紙ひもも、紙だから縛ったままでそのまま放り込んでいいわけではなく、攪拌機に巻き付いてしまうため、ビニールひも同様にも切りをしてプレス機に投入する必要があります。



紙ひもだったら、こうして丸めてポン。溜めずに古紙に混ぜてリサイクルができるのが利点。

最終的に、紙ひももビニールひもも混ざり合った中から、紙とプラスチックとの分別作業を行っています。この作業は結構大変。ですので、全部が紙ひもかビニールひものどっちかだったらリサイクルも円滑にできる。

とある団体では、紙ひもが普及していてこの回収の時はほとんどが紙ひもで縛ってあります。エコに対する意識も高く、禁忌品等の混入も少ない。団体単位でも、紙ひもに統一して頂けると、これは素晴らしいエコだと思います。

反毛材に使えるような布類はリサイクル出来ませんが、分別も大変ですし、ごみになってしまふものも多いため、なかなか困りもの。やはり、古紙を縛るのはビニールひもか紙ひもでもお願いしたいものです。



紙とビニール以外の色々なひも。分けてもゴミにしかならないものも多い

ところで、紙ひもとビニールひもの話ばかりしてきましたが、これ以外にも、いろいろなもので古紙を縛って出されるケースがあります。例えば、麻のひも、皮のひも、ネクタイやストッキングなどの不要になった衣類、電気のコードなどなど。

古紙価格が下がっています

7月より、製紙メーカーが相次いで製紙原料の買入れ価格を値下げしました。欧州危機の影響もあり、古紙の輸出価格も低迷しています。国内の景気回復の兆しも見えない中、秋口にまた下がるのではないかと予測もあり、先行きは不透明な状況です。

最優先すべきは、古紙の再生資源としての循環を止めないことでありますので、業界団体とも連携して、とにかく古紙回収を止めない、回収したものは全量リサイクルすることをモットーにこれからも頑張っ参ります

秋の各市リサイクルイベントが開催されます。東多摩再資協ブースで出展しておりますので、お近くの方は是非お出かけ下さい。

10月21日(日)10時～清瀬市民まつり @清瀬駅北口やき通り

10月21日(日)10時～東村山市環境リサイクルフェア @東村山市役所

11月10日(土)10時～西東京市民まつり @いこいの森公園